

■ 受験番号占い ■

太郎「国公立大学の個別試験まで、あと半月だね」

花子「本番が近づいてきたら、緊張してきちゃった。これがプレッシャーなのかなあ」

太郎「僕は緊張したり、不安になったりしたら、共通テスト前にもらった学校の先生方からの応援メッセージを読むことにしているんだ。心が落ち着くよ」

花子「うんうん。身近な人に応援してもらえているってありがたいよね」

太郎「応援メッセージと言えば、駿台予備学校が首都圏の JR に掲出した、受験生への応援メッセージの中にあった、数学 A の問題が SNS で話題になっていたよ」

花子「私も見たよ。たしか、『GAKKOU の 6 文字を並び替えてできる 360 個の文字列を辞書式に並べるとき、100 番目の文字列を求めよ』って問題でしょ」

太郎「僕は解いてみたよ。解いた先に朗報が待っているなんてうれしくなっちゃった」

花子「SNS でも『答え出た時泣くかと思った…』とか、『あまりに答えが美しすぎて』といったコメントでわいていたね」

太郎「勇気をもらえるよね。科学的には受験の結果とは関係ないはずなのに。誰かに背中を押してほしくて、おみくじなんかもつついっ買っちゃうよね」

花子「実はね、初詣で引いたおみくじがあまりよくなかったの。ちょっと引きずってて」

太郎「だったら、とっておきの受験番号による合格占いを教えてあげるよ」

花子「どんなの？」

太郎「自分の受験番号を、5つの指示通りに計算して最後に得られた一桁の数が5か9であれば、占いが示す結果は、『ごかきゅう』→『ごかく』→『ごうかく(合格)』だよ。

- ① まず、受験番号から数字だけを書き出すよ。
- ② 次に、各桁の数字をシャッフルして、願いを込めて別の数字を作って。
- ③ ①と②の2つの数字の大きい方から小さい方を引くよ。
- ④ ところで、君は“4”が不吉な数だと思っているかい？ そうなら③から4を引くよ。そうでないなら何もしないで。引いても引かなくてもいいよ。
- ⑤ 最後に各桁の数を足して。その数が2桁であればもう一度。」

花子「合格がでる確率は1～9の内の2つか。ドキドキしちゃうな」

太郎「是非やってみてよ。花子さんは頑張ってきたから、きっと幸運がもたらされるよ」

花子「家に帰ってから、受験票を出してやってみるね。受験はすごくプレッシャーがかかるけど、こんなに家族や周りが応援してくれる日々は人生にそうはないかもしれないね」

太郎「そうだね。挑戦するって誇らしいことでしょ。プレッシャーは挑戦するから生まれるよね。だから、プッレシャーは誇らしいことをしている証だよ。お互い、頑張ろう」